

糖尿病予防プログラムの本格展開について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、ヘルスケア事業の一環として、糖尿病予備群を対象に糖尿病の発症を予防する糖尿病予防プログラム（以下「当プログラム」）を、2020年7月14日より有償のサービスとして本格展開します。

当プログラムは、身体の状態を測定するさまざまな機器やツールを活用し、参加者が自身の体調をセルフモニタリングしつつ、日本生命病院の保健師等が遠隔で生活習慣の改善指導を行うプログラムです。自身の身体の変化を管理・把握することで、生活習慣を変えようという意識が高まり、専門家である保健師等が指導することで正しい生活習慣を身に付けることができます。遠隔での指導や機器を活用したセルフモニタリングは、普段病院に行く時間がない方やこれまで生活習慣の改善に無関心だった層にも効果的なプログラムです。

当社では、2018年4月より企業・団体・健康保険組合・共済組合様向けに、健康診断結果の分析を通じた事業所等の組織単位での課題抽出・分析を中心とした「ニッセイ健康増進コンサルティングサービス Wellness-Star☆」（以下「Wellness-Star」）を提供してきました。今般、Wellness-Star のサービスラインアップに当プログラムが加わることにより、組織の課題分析から、個人単位でのサポートまで、トータルでご活用いただけるサービスとなります。

当プログラムの開発にあたっては、2018年度より各自治体の協力のもと、計25団体・約1000名の自治体職員の皆様にトライアルにご参加いただきました。トライアルの結果、平均グルコース値[※]の改善が見られた方が69.5%、トライアルを最後まで完走した（最終評価まで完了した）方が99.1%となりました。まずは、企業に勤める従業員や自治体の職員等の被雇用者を対象に当プログラムを本格展開していきますが、将来的には自営業者やシニアの方にも提供できるよう、進めてまいります。

指導を行う日本生命病院では、当プログラムの展開にあたり専門の保健師等を増員しており、将来的には年間1万名のお客様に提供できる体制の構築を目指していきます。また、将来の疾病発症リスクを評価するサービスや、リスクがより軽度な段階からでも生活習慣の維持・見直しを支援するサービス等、生活習慣の発症予防をトータルで支援する体制の構築に向け、引き続きサービスの拡充に努めてまいります。

※継続的に計測した間質液中のグルコース値の平均。HbA1c と平均グルコース値は強く相関しており、平均グルコース値から HbA1c の推定が可能。

《糖尿病予防プログラムの概要》

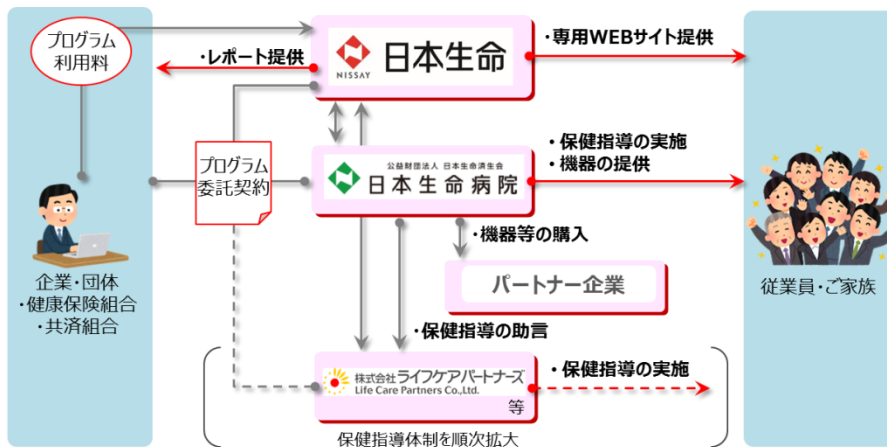


- ・期間は約3カ月。
- ・各種機器で測定したデータは専用WEBサイトで一元管理され、いつでも確認可能です。
- ・2週間に1度、測定したデータに基づき保健師等が生活習慣の改善指導を遠隔で実施します。

《当プログラムのスキーム・各社の主な役割》

- ・ご契約の締結および利用料のご負担は、企業・団体・健康保険組合・共済組合様となります。
- ・当社は、専用WEBサイト及び、実施結果レポートを提供します。
- ・日本生命病院は、保健指導の実施やパートナー企業から購入した機器の提供、ライフケアパートナーズ等への保健指導の助言を行います。





(保健指導体制の拡充に向けて、ライフケアパートナーズ等による保健指導を順次拡大)



《当プログラムで使用する主な機器・ツール》

	<p>FreeStyle リブレ</p> <p>Abbott 社が提供する血糖モニタリングツールです。2週間のグルコース値を測定します。 (24時間自動測定)</p>
	<p>活動量計</p> <p>オムロン ヘルスケア社が提供する活動量計です。当プログラム期間中、毎日携行し日々の活動量(歩数)を計測します。</p>
	<p>curon</p> <p>MICIN社が提供する保健師等と遠隔で面談をする際に使用するアプリです。</p>
	<p>CureSign</p> <p>富士フイルムメディカル社が提供する簡易血液検査キットです。プログラム開始時の健康状態の把握やプログラム効果の確認に使用します。 ※当キットはオプションとなります。</p>

《専用 WEB サイト》

<p>ホーム画面</p> 	<p>血糖管理画面</p> 	<p>食事管理画面</p> 	<p>各種予約画面</p> 
---	--	---	--

- ・各種機器を活用して測定したデータは、専用 WEB サイトで一元管理され、参加者はいつでも確認可能です。
- ・参加者と担当の保健師等が、同じデータを共有することで日々のデータに基づいた効果的な生活習慣改善指導を実施できます。

《参考》自治体を中心としたトライアルの実施

当プログラムの開発にあたっては、様々な自治体の協力のもと計 25 団体・約 1000 名の方にトライアルにご参加いただきました。トライアルを通じて運営スキームを確立するとともに、以下のように当プログラムの効果性を確認しました。

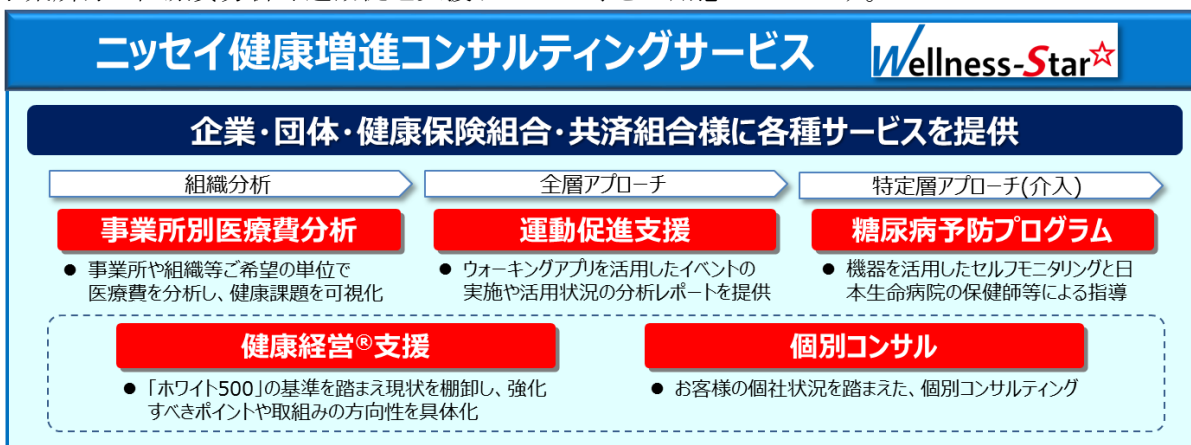
項目	トライアル結果
平均グルコース値が改善した参加者の割合	69.5%
血糖スパイク ^{※1} の改善中	プログラム開始時 27.8 回 →プログラム終了時 21.3 回
プログラムの継続率 ^{※2}	99.1%

※1：普段は正常値だが、食後の短時間だけ血糖値が急上昇すること。”隠れ糖尿病”とも呼ばれ、健康診断では主に空腹時血糖を測定するため、血糖値スパイクが見つかりにくいと言われる

※2：初回面談を実施した方のうち、最終評価まで完了した方の割合

《参考》ニッセイ健康増進コンサルティングサービス Wellness-Star☆

企業や団体向けに、健康経営やデータヘルス計画の推進をご支援するサービスです。組織や事業所毎の医療費分析や運動促進支援サービス等をご用意しています。



※「健康経営®」は特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。

《参考》公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院

日本生命済生会は、1924 年、日本生命によって「相互扶助」「共存共栄」という生命保険事業の精神を实践する場として設立されました。設立当初より「済生利民」を基本理念とし、1931 年には「日生病院」を開院するなど、今日に至るまで医療を通じた社会貢献活動に取り組んできました。2012 年 4 月には、地域に対して「予防・治療・在宅まで一貫した総合的な医療サービス」を提供してきたことが評価され、大阪府より公益財団法人として認定を受けました。また、2018 年 4 月の新築移転を機に、病院名称を「日生病院」から「日本生命病院」に改め、より安全・安心に、最新・最適な医療を受けていただける体制を整えております。

《参考》株式会社ライフケアパートナーズ

ライフケアパートナーズは、2001 年に設立された日本生命グループの健康・介護分野等の情報サービス提供会社です。設立以来、企業（福利厚生・顧客サービス分野等）、健康保険組合、共済組合等の多くのお客様にサービスをご利用いただいております。

以上

2020-294G, 広報部